
5号機 使用済み燃料プール内 使用済み燃料上への浄化フィルタ移動について

東京電力株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

5号機 使用済み燃料上への浄化フィルタ移動について

1. 事象

平成28年2月22日（月），原子炉仮閉鎖作業の工事管理のため5号機オペフロ上にいた当社監理員が，機器仮置きプール残水移送作業で使用していたホースの位置が通常と異なる位置にあることに気づき確認したところ，使用済み燃料プール内底部に設置してあった当該ホースの先に接続してある浄化フィルタが，使用済み燃料の上に移動しているのを発見した。

なお，当該作業については，2月8日（月）から実施しており，2月19日（金）の当該作業終了時には，ホースの位置は通常的位置にあったことを確認していたが，フィルタの位置は確認しておらず，事象が発生した時期については不明。

2. 機器仮置きプール残水移送作業の内容

●作業内容

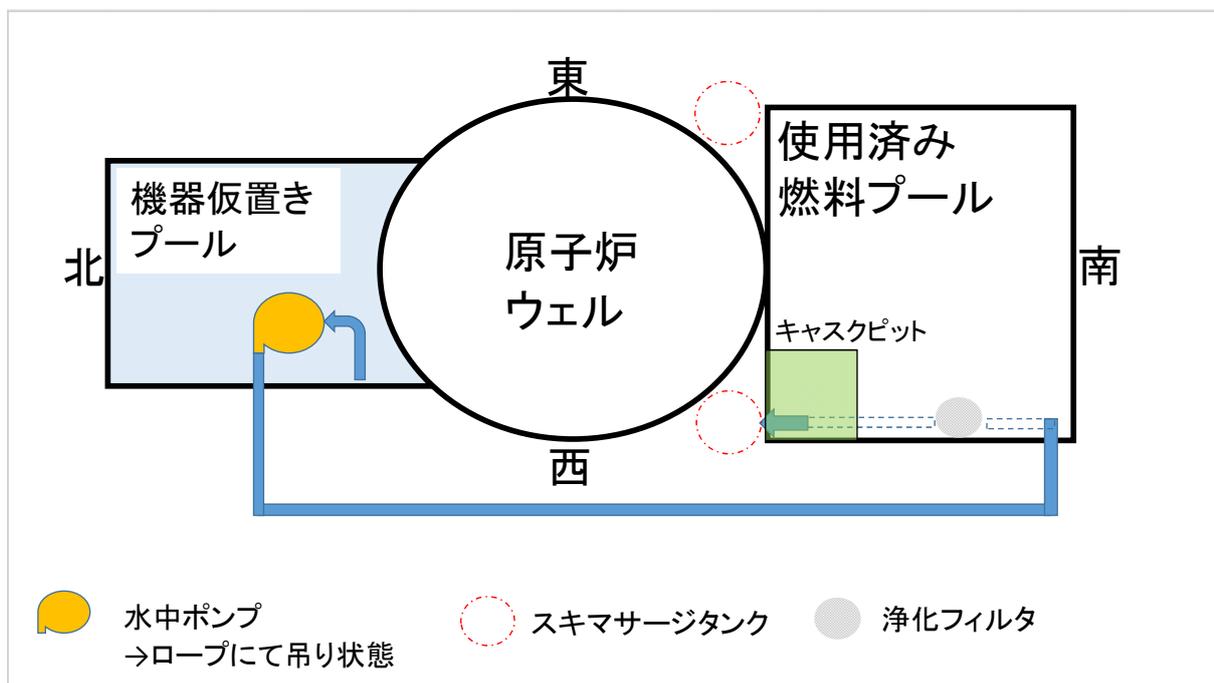
原子炉ウェル水抜き後に残った機器仮置きプールの残水を，水中ポンプにより当該のフィルタに送水し，クラッド分を除去後，残水のみをスキマサージタンクへ移送する作業。

●浄化フィルタの仕様

φ430×h870 W:130kg（乾燥状態）

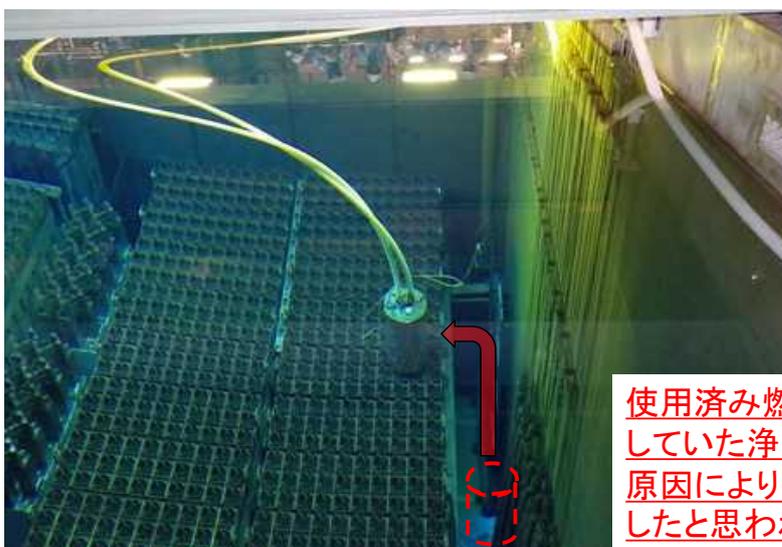
5号機 使用済み燃料上への浄化フィルタ移動について

3. 現場移送ライン概略図



5号機 使用済み燃料上への浄化フィルタ移動について

4. 現場状況写真



使用済み燃料プール内底部に設置していた浄化フィルタが何らかの原因により、使用済み燃料上へ移動したと思われる。

5号機 使用済み燃料上への浄化フィルタ移動について

5. 浄化フィルター移動手順

ステップ1：水中カメラにて燃料接触部他確認

ステップ2：浄化フィルタ地切り*

*クレーンの巻上操作によって、つり荷を地面から離すこと

ステップ3：浄化フィルタ吊り上げ，キャスクピット内へ移動（※1）

ステップ4：浄化フィルタおよびホースの水置換，ホースの再固縛（※2）

ステップ5：水中カメラにて浄化フィルタが移動していた周辺の燃料集合体外観確認

※1：使用済み燃料よりも高い囲いになっているキャスクピット内へ浄化フィルタを移動

※2：浄化フィルタが移動しないようホースの再固縛を実施

その他：2月22日（月）使用済み燃料プール水の分析（全放射能，pH，導電率，塩素，硫酸イオン，クラッド，不溶解性鉄）を実施した結果，特に異常は確認されていない。

6. 移動作業実績

2月23日 上記ステップ1～5の移動手順に従い，当該浄化フィルタの移動が完了した。また，浄化フィルタがのっていた燃料集合体（ハンドル等）には，水中カメラにて，傷等がなく，異常の無いことを確認した。

7. 原因と対策

原因及び対策については，現在検討中。